

全国初!

台湾スタートアップ

×

ポストコロナ時代の 玉名創生

台湾のT S M C (台湾積体電路製造) の熊本進出に期待が高まっている中、玉名市では「全国初」の取組として台湾のスタートアップ企業と連携し、地域課題解決・新たな魅力づくりにつながる実証実験にチャレンジします。本セミナーでは、今回の取組をきっかけとして、本市が目指していくべき姿を市民の皆様と登壇者で語り合しましょう。

開催概要

2022.8/8 15:00
17:00 月
受付 14:30 ~

会 場 玉名市文化センター 3 階大研修室
玉名市繁根木 88-1
定 員 50 名
参加費 無料

セミナー内容

T S M C が熊本に進出する中、玉名が目指していくべき立ち位置とは？
～台湾スタートアップ企業との連携による玉名の新たな可能性～
登壇者：台北コンピューター協会東京事務所 駐日代表 吉村 章 氏

東京大学入学式でも語られた「スタートアップ企業」って何？
～スタートアップ企業を取り巻く世界の潮流とこれからの地方に求められること～
登壇者：アクティブビジョン株式会社 代表取締役 川端 康夫 氏

海外貿易港として栄えた玉名は、いかにして発展してきたか？
登壇者：玉名市立歴史博物館こころピア 館長 竹田 宏司 氏

パネルディスカッション (50分)
全国初、台湾スタートアップ企業との繋がりづくりから始める、
ポストコロナ時代の地方創生

問合せ先 玉名市役所企画経営部地域振興課

TEL 0968-75-1421 FAX0968-75-1166
MAIL chiiki-s@city.tamana.lg.jp

申込方法は
裏面をご確認下さい→

登壇者プロフィール

登壇者

台北コンピューター協会東京事務所
駐日代表

吉村 章 氏



専修大学文学部卒業後、台湾の政府系教育機関などで日本語講師を務めた後、台北コンピューター協会に移籍。日本業務の責任者として東京に駐在し、日本企業に対する台湾の製品情報提供・台湾企業への日本市場開拓支援をはじめ、地域物産の海外市場開拓、旅行者誘致、スタートアップ支援等、幅広い業務に従事。

登壇者

アクティブビジョン株式会社
代表取締役

川端 康夫 氏



東京大学理学部卒業。広告全般の業務を経験した後、携帯電話業界に関わり、国内外の業界・技術動向を踏まえたマーケティング業務に従事。2011年よりKDDIにてスタートアップの育成・投資に参画。2017年に独立し、通信とスタートアップを軸足に、世界各国で大企業・スタートアップ双方の事業開発を手がける。

登壇者

玉名市立歴史博物館こころピア
館長

竹田 宏司 氏



國學院大学文学部史学科卒業後、熊本市教育委員会文化財課から玉名市へ移籍。市文化課の立ち上げに携わり、文化財係長、都市計画課管理係長、子育て支援課長補佐、文化課長、保険年金課長などを経て、玉名市立歴史博物館こころピア館長に就任。現在、NPO法人高瀬蔵理事、NPO法人熊本まちなみトラスト副理事長も務める。

モデレーター

玉名市地域おこし協力隊

上平 健太 氏



京都大学農学部卒業後、兵庫県庁に入庁。予算・人事などの管理部門を経験し、環境・産業振興分野において新規事業開発に携わるとともに、官民連携によるプロジェクト企画運営、IT企業誘致などの業務に従事。2021年に退職し、現職に就任。現在、熊本市スタートアップ支援拠点「XOSS POINT」の施設長も務める。



申込方法

E-mail 若しくは FAX にてお申し込みください

E-mail chiiki-s@city.tamana.lg.jp

FAX 0968-75-1166

※申込期限は 8 月 5 日(金)午後 5 時まで

問合せ先

玉名市役所企画経営部地域振興課

TEL 0968-75-1421

FAX 0968-75-1166

E-mail chiiki-s@city.tamana.lg.jp

「全国初！台湾スタートアップ × ポストコロナの地方創生」：申込書

メールの場合も、本文に各項目の記載をお願いいたします。

団体・会社名		所属・役職	
フリガナ			
氏名 ※必須			
住所 ※必須			
電話番号 ※必須		E-mail	
登壇者への質問			

※必須 の個人情報は、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、感染拡大防止対策のために中止の連絡をする場合もしくは保健所へ提出する場合に使用いたしますが、これらの目的以外には使用いたしません。